

週刊 フュージョン Weekly Fusion

令和7年度 第47号
2026年3月26日
No.47 in 2026
26/March/2026

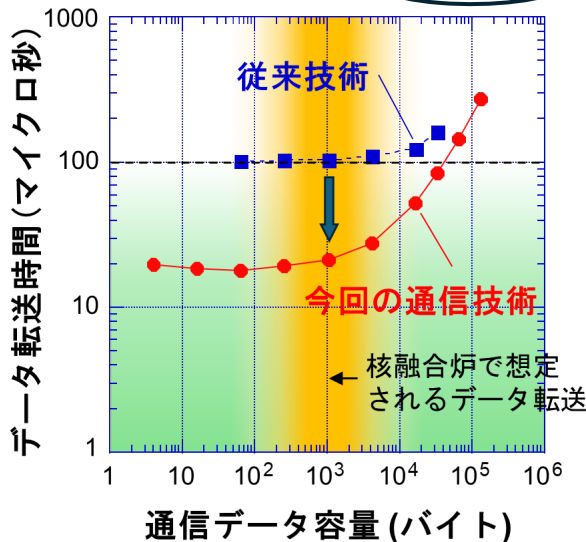
世界初、フュージョンプラズマ制御のために、 1万分の1秒以下の高頻度リアルタイム通信を実現

詳しくは

JT-60SA



プレスリリース当日の
デモンストレーション



NTTと共同でフュージョンエネルギーの実用化を支える通信技術を開発。
対象データが確定的な種類・量である特性を生かし、通信情報と通信タイミングを
合理化し、SAの制御システムに実装。その結果、高圧カプラズマのリアルタイム
制御に必要な数10 μ 秒で、安定かつ周期的なデータ通信を実証。

ITER高周波加熱装置のジャイロトロン 運転開始に向けた準備完了

詳しくは

ITER

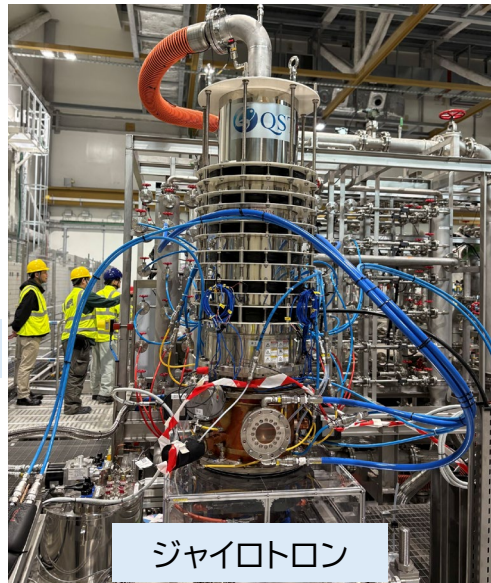


電源



制御

模擬負荷抵抗



ジャイロトロン

第38号で本統合試験開始を紹介。今回、模擬負荷抵抗を接続し、
ジャイロトロンに通電し、運転シーケンスとインターロックを確認。
4月から試験運転を開始予定。(ITERサイト R8.2.9)

JT-60SAのX



ITER JapanのX

